

工事番号	66	調査	設計年月日	昭和	年	月	日	設計者	柳田建築設計事務所
<p>白井町庁舎新築工事 (建築工事内訳書)</p>									
<p>工事概要</p>									
<p>(工事日数 日間)</p>									



資料D

名	部	内	容	数	単	位	単	価	金	額	備	考
工	管	統	算	工	1	元			42,439	360		
II	庁	舎	建	築	工	程			949,505	160		
III	附	屬	建	築	工	程			70,785	239		
IV	外	構	工	程	1	元			115,000	557		
										1178,459,816 1178,459,816		
										1749,545,189 約 1.2%		
										1,328,000,000		
										1,328,000,000		

株式会社 桑田建築設計事務所

No.

資料D

名 称	内 容	容 积	数 量	单 位	单 价	金 额	備 考
土 工 第							
根	機械堀		18,590	m ³	610	11,340,000	
	手堀		2,065	m ³	1,530	3,160,215	
可 及 工 事			2,175	m ³	700	1,517,500	
埋 灰			7,618	m ³	680	5,180,160	
盛 土			774	m ³	670	517,818	
残 土 处 理	内 野 取 出		1,178	m ³	530	618,510	
砂 利 地 草			1,119	m ³	6,050	6,768,945	
割 栗 石 地 草			510	m ³	6,920	3,529,200	
杭 頭 切 揃	400φ		280	本	620	173,200	
	500φ		258	本	2,020	521,160	
E-W 工 事 敷			265	m ²	200	53,000	
小 計						28,293,104	

株式会社 桑田建築設計事務所

No. T-4

資料D

名	作	内	容	数	量	単	位	価	金	額	備	考
3	鉄筋部工											
	型			39105	0		m ²	2950	115	359	750	
	化粧型	A		42143	3			3920	15	619	186	
		B		13118	8			3200	2	199	760	
	捨て			1119	9		m ²	11400	1	275	688	
	無筋			13	4			11400		141	360	
	土間	FL 150		63	1			11400		719	340	
	鉄筋	FL 240		4984	6			13220	65	876	412	
		LC 210		2029	8			20000	40	575	000	
	軽量			1639	9			16800	8	750	160	
	豆石			1229	9			17800	2	365	620	
	孔	9φ	SR-24	2	2		寸	76000		187	800	
	異形	D-10φ	SD-30	2	1			76000	16	866	400	
		D-15φ		233	7			76000	17	761	800	
		D-16φ		28	1			76000	2	135	600	
		D-19φ		19	5			76000	1	482	000	
		D-22φ	SP-25	104	7			75000	7	867	500	

株式会社 桑田建築設計事務所

名	称	内	容	数	量	单	位	单	价	金	額	備	考
異形丸鋼		0-54	SD-40	160	9	ト		77	000	12389	300		
加工組立				451	9	ト		39	000	17649	490		
ガス圧接組立				648	0	所			430	2787	690		
鉄筋足場				628	0	坪			300	535	800		
梁貫通鋼止				1		5V				155	000		31 x 5000
小訂										340169	438		

株式会社 桑田建築設計事務所

資料D

名	種	内	材	数	量	单	位	单	価	金	額	備	
4	鉄骨工學												
	(鋼柱等) 柱形鋼	SS41		361	00	88	ト	88	000	31	803	200	ボルト等
		SM50A		76		94	"	94	000		635	440	
	C工形鋼	SS41		83		95	"	95	000		835	850	
		SM50A		52	92	206	"	206	000	5	609	520	
	小形鋼	SS41		8	25	71	"	71	000		378	040	
		SM50A		4	20	500	"	500	000		420	000	
	重形鋼	SS41		2	11	86	"	86	000		181	460	
	取置形鋼	SS41		0	20	91	"	91	000		21	840	
	帯鋼	SS41		0	012	80	"	80	000			960	
	鋼	"		10	54	97	"	97	000	1	051	480	
	"	SM50A		28	40	108	"	108	000	3	067	200	
	P.N-IRON	SS41		1	02	250	"	250	000		250	500	
	動力用鋼	F15T・F17		15	61	255	"	255	000	4	255	550	
	(鋼管) 鋼管			458		5	"	5	200	2	302	170	
	工場用鋼			058		60	"	60	800	27	852	400	
	" 溶接管			1018					570		637	260	

株式会社 桑田建築設計事務所

No. 1-7

工事番号	派	調	本	設計年月日	昭和	年	月	日	設計者	①
<p>白井町庁舎新築工事 (電気設備 工事内訳書)</p>										
<p>工事概要</p>										
<p>(工事日数 日間)</p>										
<p>設計書 甲号</p>										

資料D

資料D

名	部	内	容	数	单	位	单	位	金	額	備	考
電灯分電盤		LR-1		1	面				284,550			
		LR-1		1	面				291,700			
感線管		CP 199		38	M				3,648			①3.5(19%) ②5.5
		25		336					138			①18.7(14.0%)
		31		299					176			①24.6(41%)
		34		333					211			①22.2(13.7%)
		31		385					333			①42.3(35%)
		63		157					498			①64.0(19.4%)
1-2115YK		CP 31		85	本				197			
		39		14					286			
		51		13					960			
		63		6					1062			
厨上附屬品				1	式				88,000			
E=一水管線		IV 210%		1115	M				25,645			①24.1(10.5%) ②20.0
		150		321					24,138			①50(13.7%)
		16		35					13,457			①84.7(13.7%)
		16		396					40,500			①142(13.7%)

株式会社 森出建設設計事務所

1/3

名	部	内	容	数	单	位	单	位	金	額	備	考



工事番号	№	調査	設計年月日	昭和	年	月	日	設計者	松岡田建築設計事務所	印
------	---	----	-------	----	---	---	---	-----	------------	---

白井町庁舎新築工事 (給排水衛生設備 工事内訳書)

工事概要

(工事日数 日間)

設計書 中号

資料D

名	形	寸	材	数	単	位	単	価	金	額	備	考
R	100°	× 75		4	7	230				6,120		
ST	× 50			2		480				17,260		
"	75	× "		2		460				14,920		
30	90°	× 105		3		900				9,270		
"	× 100			4		580				10,320		
"	105°	× 105		1						2,240		
"	× 100			10						24,360		
"	× 75			10						16,900		
9.8	105°	A		1						9,190		
"	100°	A		3						3,880		
"	75°	A		3						4,830		
"	50°	A		14						16,660		
排水用金属調整	150°	A		22	00					9,200	0.5168 (1.8%)	P742
"	125°	A		10						2,209	0.3782 (1.7%)	"
"	100°	A		110						1,850	0.2975 (1.7%)	"
"	75°	A		122						1,400	0.2158 (1.8%)	"
"	65°	A		28						978	0.284 (1.8%)	"

株式会社 森田建設設計事務所

1.2.5 簿

→ 150A @ 2,875 (96%) P710
 125A @ 2,175 (96%)
 100A @ 1,570 (93%)
 80A @ 1,060 (83%)
 65A @ 880 (89%)

取付
 取付
 取付
 可能

資料D

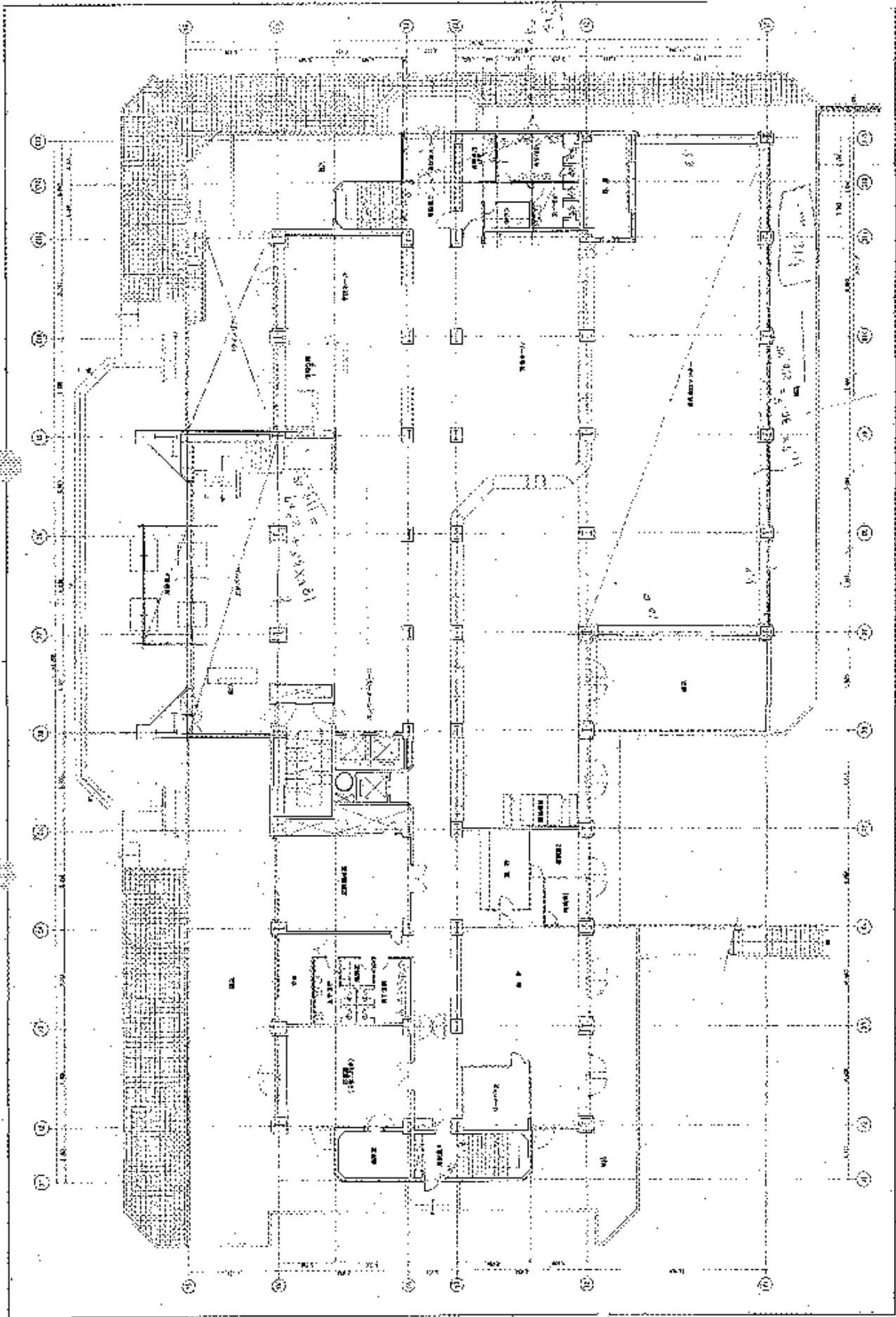
名	部	門	容	数	量	单	位	单	价	金	類	据	要
排水用三鉛鉄鋼管		40A		370		m			688			①1982 (192X)	1982
"		40B		19		"			498			②270 (195X)	"
"		32A		18		"			433			③760 (176X)	"
"		35A		5		"			326			④397 (177X)	"
全上継ぎ接合材				1		式			715	600			
場内2.5寸2継ぎ		50B		27		m			2040			⑤285 (192X)	1974
全上継ぎ接合材				1		式			45	200			
排水用埋込管				5		m			151				
全上継ぎ接合材				1		式				600			
通気用三鉛鉄鋼管		150		18		m			2985			⑥273 (142X)	1970
"		125		10		"			309			⑦317 (142X)	"
"		100A		61		"			1683			⑧228 (132X)	"
"		80B		23		"			153			⑨165 (139X)	"
"		65A		8		"			928			⑩165 (139X)	"
"		50A		140		"			688			⑪972 (142X)	"
"		40A		160		"			498			⑫713 (142X)	"
"		32A		70		"			433			⑬620 (142X)	"

1974
現場用
1.5寸継ぎ

現在
現場用
1.5寸継ぎ

株式会社 桑田建築設計事務所

No. 10



東田建築設計事務所
MORITA ARCHITECT & ENGINEERS
C E
1:100
1987.10

A-04

改修工事費内訳書

- ① 平成21年度白井市役所庁舎改修計画策定を基に整理作成しました。
- ② 金額は共通仮設・諸経費率（内、外部設置ブレース等は21.77% 免震等は21.22%）及び消費税等相当額（5%）を加算しています。
- ③ 項目毎に経費等を再配分しているため、平成21年度計画策定時の概算工事費との誤差が生じております。
- ④ 計画策定時の概算金額に設備更新に伴う工事として必要なことから、免震改修B中の「内装工事」を追加しました。
- ⑤ この内訳書には、引越、電算システム移設等の費用は含みません。

内部設置ブレース改修					外部設置ブレース改修					免震改修							
A. 耐震・防災拠点改修		内訳金額(円) (内装工事費)	金額(千円) (経費・税合)	資料掲載ページ	備 考	A. 耐震・防災拠点改修		内訳金額(円) (外装工事費)	金額(千円) (経費・税合)	資料掲載ページ	備 考	A. 耐震・防災拠点改修		内訳金額(円) (内装工事費)	金額(千円) (経費・税合)	資料掲載ページ	備 考
1) 耐震補強工事					1) 耐震補強工事					1) 免震化工事							
建築工事	柱補強工事	55,030,000	74,158	内側取付P.4	耐震補強に伴う柱の補強に際して腐食や剥離等を除去する工事	建築工事	柱補強工事	55,030,000	74,158	外側取付P.4	耐震補強に伴う柱の補強に際して腐食や剥離等を除去する工事	建築工事	免震工事	355,000,000	451,858	免震補強P.5	免震改修の設置費
	梁補強工事	130,030,000	242,931	内側取付P.4	耐震補強に伴う梁の補強に際して腐食や剥離等を除去する工事		梁補強工事	269,030,000	331,354	外側取付P.4	耐震補強に伴う梁の補強に際して腐食や剥離等を除去する工事		躯体補強工事	270,500,000	344,422	免震補強P.5	免震補強とするための躯体(梁・柱)補強工事
	スリット工事	13,000,000	16,622	内側取付P.4	耐震補強に伴うスリット工事		スリット工事	13,000,000	17,133	外側取付P.4	耐震補強に伴うスリット工事		基礎補強工事	60,500,000	77,514	免震補強P.7	1階平屋部分(柱・梁・基礎)の補強工事
	小計①	261,000,000	333,711				小計①	391,000,000	422,445				ドライエリア設置工事	81,750,000	104,052	免震補強P.6	免震補強となるため建物と地面の接合部を補修するための補修工事(全ての面)を要する工事
2) 1)に附帯する工事					2) 1)に附帯する工事					2) 1)に附帯する工事							
建築工事	外装工事	228,442,321	292,053	内側取付P.8	耐震補強に伴う外装工事の施工に際して腐食や剥離等を除去する工事	建築工事	外装工事	163,785,707	209,414	外側取付P.8	耐震補強に伴う外装工事の施工に際して腐食や剥離等を除去する工事	建築工事	外装工事		0		
	内装工事	123,140,001	155,117	内側取付P.21	耐震補強に伴う内装の撤去・新設工事		内装工事	114,943,766	145,955	外側取付P.21	耐震補強に伴う内装の撤去・新設工事		内装工事	42,749,883	54,411	免震補強P.21	躯体補強に伴い発生する天井や床盤・止水の内装工事
	小計②	351,582,322	457,200				小計②	278,729,563	355,379				昇降機工事	70,000,000	89,097	免震補強P.2	免震補強工事により発生する天井や床盤・止水の内装工事
設備工事	電気設備 電力設備	75,970,000	97,057	内側取付P.39(1.2.3)	ブレース設置による天井等の撤去に伴う電気設備の撤去・新設工事	設備工事	電気設備 電力設備	75,910,000	97,057	外側取付P.39(1.2.3)	ブレース設置による天井等の撤去に伴う電気設備の撤去・新設工事	設備工事	電気設備 電力設備	27,310,000	34,760	免震補強P.39	躯体補強に伴い発生する天井や床盤・止水の内装工事
	通信設備	28,590,000	35,555	内側取付P.39(4~10)	ブレース設置に伴う通信ケーブル等の撤去・新設工事		通信設備	28,590,000	35,555	外側取付P.39(4~10)	ブレース設置に伴う通信ケーブル等の撤去・新設工事		通信設備	6,870,000	8,744	免震補強P.39	免震補強工事に伴う通信ケーブル等の撤去・新設工事
	小計③	104,500,000	132,612	内側取付P.39,39			小計③	104,500,000	132,612	外側取付P.39,39			小計③	24,180,000	43,504		
	機械設備 給排水設備	18,740,290	21,404	内側取付P.42	耐震補強に係る配管等の撤去・新設工事		機械設備 給排水設備	13,720,290	21,404	外側取付P.42	耐震補強に係る配管等の撤去・新設工事		機械設備 給排水設備	36,083,800	49,473	免震補強P.42	免震補強工事に係る配管等の撤去・新設工事(3階以下階部分)
	空調設備	67,577,600	85,404	内側取付P.42	ブレース設置のため生じる天井等の撤去・新設工事		空調設備	67,577,600	85,404	外側取付P.42	ブレース設置のため生じる天井等の撤去・新設工事		空調設備	73,083,400	92,956	免震補強P.42	免震補強工事のため生じる天井等の撤去・新設工事
	小計④	84,217,890	107,808				小計④	81,217,890	107,808				小計④	111,116,200	141,429		
仮設工事	仮設建物(仮設庁舎1803㎡1棟)	118,030,300	150,873	内側取付P.2	庁舎内での作業に伴い事務室が使用不可となることから、別途仮設事務室の設置	仮設工事	仮設建物(仮設庁舎1803㎡1棟)	118,030,300	150,873	外側取付P.2	庁舎内での作業に伴い事務室が使用不可となることから、別途仮設事務室の設置	仮設工事	仮設建物(仮設庁舎877㎡1棟)	64,503,000	82,096	免震補強P.2	事務所内での作業に伴い事務室が使用不可となることから、別途仮設事務室の設置
	ゴンドラ設置	30,000,300	38,358	内側取付P.2	完成後の外装等の外装工事管理用ゴンドラの設置		ゴンドラ設置	30,000,300	38,358	外側取付P.2	完成後の外装等の外装工事管理用ゴンドラの設置						
	足場設置	19,671,500	25,152	内側取付P.9	外装工事に伴う仮設足場等の設置		足場設置	19,681,500	25,427	外側取付P.9	外装工事に伴う仮設足場等の設置						
	小計⑤	167,671,500	214,383				小計⑤	167,681,500	214,658				小計⑤	64,503,000	82,096		
	計②~⑤	714,072,322	913,003				計②~⑤	655,433,953	812,457				計②~⑤	322,545,032	410,537		
	A合計	975,072,322	1,246,714				A合計	1,234,902					A合計	1,388,373			

B. 現状（現在の老朽化）からAとセットで行うべき最低限の工事（設備寿命勘案）					B. 現状（現在の老朽化）からAとセットで行うべき最低限の工事（設備寿命勘案）					B. 現状（現在の老朽化）からAとセットで行うべき最低限の工事（設備寿命勘案）								
	内訳金額(円) (概算工事費)	金額(千円) (経費・税金)	資料掲載ページ	備 考		内訳金額(円) (概算工事費)	金額(千円) (経費・税金)	資料掲載ページ	備 考		内訳金額(円) (概算工事費)	金額(千円) (経費・税金)	資料掲載ページ	備 考				
建築工事	防水工事	22,894,350	29,273	内側取付 P.8,16,12,13,14	防水足場を設置するの都合で行った方がよい。	建築工事	防水工事	22,894,300	29,272	外側取付 P.8,16,12,13,14	防水足場を設置するの都合で行った方がよい。	建築工事	外装工事	86,166,047	109,673	現状で最小の補修をしながら、おらず本工事と同時に行うことが望ましい。		
	昇降機工事	163,000,000	131,694	内側取付P.2	既存の耐用年数を超過していることから本工事と合わせて行った方がよい。		昇降機工事	133,000,000	131,694	外側取付P.2	既存の耐用年数を超過していることから本工事と合わせて行った方がよい。		防水工事	31,227,420	39,769	上部を行うことにより、防水層を剥離するための同時に行うことが望ましい。		
	小計①	185,894,350	160,967				小計①	155,894,300	160,968				小計①	202,193,135	257,358	設備の更新工事に伴い同時に行うことが望ましい。		
設備工事	電気設備 電力設備	167,940,030	214,726	内側取付 P.40,41	毎年劣化の生じている電線・照明器具・配電盤等の改修工事。	設備工事	電気設備 電力設備	167,940,030	214,726	外側取付 P.40,41	毎年劣化の生じている電線・照明器具・配電盤等の改修工事。	設備工事	電気設備 電力設備	221,220,030	281,571	毎年劣化の生じている電線・照明器具・配電盤等の改修工事。		
	通信設備	143,920,000	184,014	内側取付 P.40,41	毎年劣化の生じている電話機等の改修及び改修工事。		通信設備	143,920,000	184,014	外側取付 P.40,41	毎年劣化の生じている電話機等の改修及び改修工事。		通信設備	155,820,030	198,075	毎年劣化の生じている電話機等の改修及び改修工事。		
	小計②	311,860,030	398,740				小計②	311,860,000	398,740				小計②	376,640,000	479,646			
	機械設備 給排水設備	142,840,320	182,645	内側取付 P.42,44	毎年劣化の生じている給排水等の更新工事。		機械設備 給排水設備	142,840,320	182,645	外側取付 P.42,44	毎年劣化の生じている給排水等の更新工事。		機械設備 給排水設備	114,658,830	148,193	毎年劣化の生じている給排水等の更新工事。		
	空調設備	359,475,550	469,820	内側取付 P.42,44	冷媒充填・換気設備の更新工事。		空調設備	359,475,550	469,820	外側取付 P.42,44	冷媒充填・換気設備の更新工事。		空調設備	368,638,200	469,200	冷媒充填・換気設備等の更新工事。		
	小計③	502,325,170	642,265				小計③	502,325,170	642,266				小計③	483,497,030	615,393			
	①～③計												①～③計	800,337,330	1,035,045			
	仮設工事												仮設工事	足場設備	18,239,300	23,177	免震補強P.8	外装工事に伴い仮設足場の設置。
B合計		1,201,971				B合計		1,201,971					B合計		1,375,578			
工事費計(A+B)		2,448,685				工事費計(A+B)		2,436,873					工事費計(A+B)		2,763,951			

C. グレードダウン工事（A及びBに減ずる工事項目）					C. グレードダウン工事（A及びBに減ずる工事項目）					C. グレードダウン工事（A及びBに減ずる工事項目）							
	内訳金額(円) (概算工事費)	金額(千円) (経費・税金)	資料掲載ページ	備 考		内訳金額(円) (概算工事費)	金額(千円) (経費・税金)	資料掲載ページ	備 考		内訳金額(円) (概算工事費)	金額(千円) (経費・税金)	資料掲載ページ	備 考			
建築工事	エレベーター有蓋階段(1→2) 基・上物 X1/3	34,333,000	-43,898	内側取付P.2	既存の設置台数の3台から2台へ削減する。	建築工事	エレベーター有蓋階段(1→2) 基・上物 X1/3	34,333,000	-43,898	外側取付P.2	既存の設置台数の3台から2台へ削減する。	建築工事	屋根トップライト(断熱性能向上改修)の増設	7,374,000	-3,533	免震補強P.18	(断熱性能向上・断熱性能向上)に設置されているトップライトを断熱性能向上・断熱性能向上。
	ガラス(断熱性能向上改修) X1/3	3,677,500	-4,674	内側取付P.16	ガラス断熱性能向上改修。		ガラス(断熱性能向上改修) X1/3	3,677,500	-38,358	外側取付P.2	ガラスの断熱性能向上改修。						
設備工事	(電気設備)					設備工事	(電気設備)										
	太陽光発電(15kW)	17,000,000	-21,736	内側取付P.40	太陽光発電設備の導入を行う。		太陽光発電(15kW)	17,000,000	-21,736	外側取付P.40	太陽光発電設備の導入を行う。		太陽光発電(15kW)	17,000,000	-21,625	内側取付P.40	太陽光発電設備の導入を行う。
	(機械設備)						(機械設備)										
	空調機循環りポンプ台数削減化		-15,296				空調機循環りポンプ台数削減化		-15,296				-15,296				
	空調機循環り比例制御化		-8,286				空調機循環り比例制御化		-8,286				-8,286				
	中央監視設備更新(省力化)		-65,010				中央監視設備更新(省力化)		-65,010				-65,010				
C合計		-158,800				C合計		-192,584					C合計		-113,763		
グレードダウンを考慮した工事費(A+B-C)		2,289,885				グレードダウンを考慮した工事費(A+B-C)		2,244,289					グレードダウンを考慮した工事費(A+B-C)		2,650,188		

※ C.「グレードダウン工事」とは、事業費を圧縮するため、Bの工事内容から削除可能と思われる項目を洗い出したものです。

整備手法別概算費用一覧

※注意：表中の数字は比較検討するための概算値です。

案	整備手法	想定床面積 (㎡)			I 本体工事				
		既存	新築・増築	計	耐震補強及びその附帯工事	設備改修等	新築(増築)工事	OAフロア化	計 (下段㎡単価)
A	新築	---	10,000	10,000	---	---	3,260,000,000 <small>実例の予定価格の平均値</small>	---	3,260,000,000 (326,000)
B	改修案1 (内側耐震補強)	9,000	1,000	10,000	1,095,841,000 <small>計画策定時の額※1</small>	1,201,971,000 <small>計画策定時の額※2</small>	326,000,000 <small>1,000㎡の増築※3</small>	20,000,000 <small>執務室部分のOAフロア化</small>	2,643,812,000 (264,381)
C	改修案2 (外側耐震補強)	9,000	1,000	10,000	1,084,029,000 同上	1,201,971,000 同上	326,000,000 同上	20,000,000 同上	2,632,000,000 (263,200)
D	改修案3 (免震改修工法)	9,000	1,000	10,000	1,306,277,000 同上	1,375,578,000 同上	326,000,000 同上	20,000,000 同上	3,027,855,000 (302,785)
E	減築+新築1	6,000	8,000	14,000	---	343,125,000 <small>現庁舎一部改修※3</small>	2,608,000,000 <small>8,000㎡の増築※3</small>	---	2,951,125,000 (240,794)
F	減築+新築2	6,000	7,000	13,000	---	343,125,000 同上	2,282,000,000 <small>7,000㎡の増築※3</small>	---	2,625,125,000 (201,932)
G	減築+新築3	6,000	6,000	12,000	---	343,125,000 同上	1,956,000,000 <small>6,000㎡の増築※3</small>	---	2,299,125,000 (191,593)
H	減築+新築4	6,000	4,000	10,000	---	343,125,000 同上	1,304,000,000 <small>4,000㎡の増築※3</small>	---	1,647,125,000 (164,712)

●本表についての留意事項

- 1) A案工事費について、あくまでも同規模の新築実例を基に算出した平均額です。
- 2) E、F、G、H案中の建物面積の減築面積については、あくまでも経験値による想定であり、構造計算等の検討をしているものではありません。

- ※1：別添2のA耐震・防災拠点改修費から仮設庁舎分を減じた額です。
 ※2：別添2のB設備更新等工事です。
 ※3：別添4「減築案改修分の概算費用内訳」を参照して下さい。
 ※4：増築に係る工事費はA新築事例による面積当りの単価を増築床面積で乗じた額です。

案	整備手法	想定床面積 (㎡)			II 附帯工事及び附帯費用							設計費※6	事業費計 (下段㎡単価)	工期
		既存	新築・増築	計	解体工事	仮設庁舎	外構工事	引越し費用	電算システム移動構築等	借地※5(仮駐車場)	計 (下段㎡単)			
A	新築	---	10,000	10,000	180,000,000 <small>9,000㎡の解体</small>	---	100,000,000 <small>10,000㎡程度の工事を想定</small>	8,958,000 <small>新築実例平均額</small>	36,414,000 <small>新築実例平均額</small>	12,917,000 <small>駐車場分4,000㎡</small>	338,289,000 (33,828)	51,572,000	3,649,861,000 (364,986)	1年6ヶ月
B	改修案1 (内側耐震補強)	9,000	1,000	10,000	---	151,158,000 <small>計画策定時の額(1,800㎡)</small>	30,000,000 <small>連絡通路工事</small>	12,890,000 <small>改修実例</small>	42,080,000 <small>改修実例</small>	12,917,000 <small>駐車場分2,000㎡</small>	249,045,000 (24,904)	31,625,000	2,924,482,000 (292,448)	3年
C	改修案2 (外側耐震補強)	9,000	1,000	10,000	---	151,158,000 <small>計画策定時の額(1,800㎡)</small>	30,000,000 <small>連絡通路工事</small>	12,890,000 <small>改修実例</small>	42,080,000 <small>改修実例</small>	12,917,000 <small>駐車場分2,000㎡</small>	249,045,000 (24,904)	31,625,000	2,912,670,000 (291,267)	3年
D	改修案3 (免震改修工法)	9,000	1,000	10,000	---	82,624,500 <small>計画策定時の額(900㎡)</small>	30,000,000 <small>連絡通路工事</small>	12,890,000 <small>改修実例</small>	42,080,000 <small>改修実例</small>	6,458,000 <small>駐車場分1,000㎡</small>	174,052,500 (17,405)	34,208,000	3,236,115,500 (323,611)	3年
E	減築+新築1	6,000	8,000	14,000	60,000,000 <small>3,000㎡の解体</small>	---	100,000,000 <small>10,000㎡程度の工事を想定</small>	8,958,000 <small>新築と同等</small>	36,414,000 <small>新築と同等</small>	5,382,000 <small>駐車場分1,000㎡</small>	210,754,000 (15,053)	56,111,000	3,217,990,000 (229,856)	1年6ヶ月(新築) 1年(改修)
F	減築+新築2	6,000	7,000	13,000	60,000,000 <small>3,000㎡の解体</small>	---	100,000,000 <small>10,000㎡程度の工事を想定</small>	8,958,000 <small>新築と同等</small>	36,414,000 <small>新築と同等</small>	5,382,000 <small>駐車場分1,000㎡</small>	210,754,000 (16,211)	53,579,000	2,889,458,000 (222,266)	1年6ヶ月(新築) 1年(改修)
G	減築+新築3	6,000	6,000	12,000	60,000,000 <small>3,000㎡の解体</small>	---	100,000,000 <small>10,000㎡程度の工事を想定</small>	8,958,000 <small>新築と同等</small>	36,414,000 <small>新築と同等</small>	5,382,000 <small>駐車場分1,000㎡</small>	210,754,000 (17,562)	51,045,000	2,560,924,000 (213,410)	1年6ヶ月(新築) 1年(改修)
H	減築+新築4	6,000	4,000	10,000	60,000,000 <small>3,000㎡の解体</small>	30,000,000 <small>計画策定時の額(900㎡)</small>	100,000,000 <small>10,000㎡程度の工事を想定</small>	8,958,000 <small>新築と同等</small>	36,414,000 <small>新築と同等</small>	5,382,000 <small>駐車場分1,000㎡</small>	240,754,000 (24,075)	46,003,000	1,933,882,000 (193,388)	1年6ヶ月(新築) 1年(改修)

- ※5：市役所近隣にて借地することとし、白井市使用料条例の算出方法により算出した場合の借地料です。(月額(円/㎡)：59,800円/㎡×3/1000)
 ※6：設計費に含まれるものは、基本設計及び実施設計で、千葉県公共建築設計業務積算基準より算定しました。

別添4

減築案改修分の概算費用算定

①既存改修面積を地下1階から地上5階までと想定し、6,000㎡で算定(全体面積の67%)。

②単価については、平成21年度改修計画策定時単価を採用、但し不在のものについては、備考欄に記載。

名	称	算定式等	金額	備	考
1	屋根工事	30,000円/㎡×1,100㎡	33,000,000	鉄骨下地共	鉄板系屋根(単価:経験値)
2	外部タイル工事	12,000,000円×0.7	8,400,000	既存同程度	(既存高さ÷撤去部分÷70%)
3	外部塗装工事	1,000㎡×3,300円/㎡	3,300,000	下地調整共	吹付けタイル程度
4	外壁ひび割れ改修工事	7,000,000円×0.3	2,100,000	(既存高さ÷撤去部分×0.4÷30%)	上階の老朽化が著し
5	サッシ更新工事	251,300円/ヶ所×69ヶ所	17,340,000	既存サッシ同程度	
6	ガラス工事	7,600円/㎡×650㎡	4,940,000	複層ガラス	(単価:刊行物単価)
7	内部直接仮設工事	1,000円/㎡×5,000㎡	5,000,000	地上階床面積	
8	天井改修工事	3,400円/㎡×5,000㎡×0.5	8,500,000	地上階床面積	下地共
9	間仕切り新設工事	10,000円/㎡×750㎡	7,500,000	既設パーティション程度、建具共	
10	内装撤去工事	1,000円/㎡×5,000㎡	5,000,000	地上階床面積	(単価:経験値)
11	塗装工事	1,000円/㎡×5,000㎡	5,000,000	地上階床面積	(単価:経験値)
12	構造スリット工事	100,000円/ヶ所×13ヶ所	1,300,000		
13	電気設備工事	77,000,000円×0.67	51,590,000	既存配管更新	計画策定時の額の面積比率
14	給排水設備工事	16,000,000円×0.67	10,720,000	既存配管更新	計画策定時の額の面積比率
15	衛生機器更新工事		7,500,000	地上階のみ更新	計画策定時の額
16	空調設備工事	4,000円/㎡×5,000㎡	20,000,000	個別空調を想定	(単価:経験値)
17	昇降機工事		19,000,000	1台新設	計画策定時の額
18	解体工事	20,000円/㎡×3,000㎡	60,000,000	5階以上の階の撤去	(単価:見積)
19	昇降機撤去工事		3,670,000	EV	計画策定時の額
20	特殊設備撤去工事		4,900,000	冷却塔、高架水槽、受水槽、冷温水発生機	(見積)
21	直接工事費		278,760,000		
22	共通仮設等経費		61,300,000		22%(計画策定時経費率)
23	消費税等相当額		3,065,000		
24	総工事費		343,125,000		